

地域密着型特別養護老人ホーム りんどう
令和３年度 第１回 運営推進会議議事録

日時 令和３年４月２３日（金）１０：３０～

場所 ラック多目的室

出席者（敬称略）

民生児童委員会会長	戸川 賢一
北校区区長会長	林 千秋
地域代表 北一色区長	吉田 浩章
地域支援センター所長	山田 ますみ
認知症ケア管理指導士	菅谷 治雄
利用者家族代表	馬淵 純一
利用者家族代表	杉岡 真由美
利用者家族代表	戸川 義弘
統括施設長	小島 隆之介
りんどう管理者	黒田 留美子
ラック相談員	谷河 佳子

欠席者 利用者家族代表 讓 法子

議題

- １、施設長挨拶
- ２、新入参加者自己紹介
- ３、議事進行資料説明

利用者ヒヤリハット・事故報告、対策について。 行事報告

- ４、その他

議事

- １、施設長挨拶

介護報酬改定について、LIFE へのデータ報告を行い、結果を反映して介護に活かしていく科学的介護の実践が求められている。

感染対策を行いつつ事業計画の実行を進める。

事故防止と予防はリスクを察知し未然に防ぐ。

ハラスメント対策強化し不適切ケアをなくす。

岐阜県もコロナ感染者が増加しており、緊急事態宣言等が検討されている中で、コロナ感染者の発生もなく過ごせている。５／１０（月）りんどう利用者、５／１７（月）ラック利用者がコロナワクチン接種予定となっている。職員も５月中に１回目が予定されている。ワクチン接種後に面会方法等の検討していきたい。

- ２、新入参加者自己紹介

多機能家族代表 杉岡真由美様 （ 橘 様特養入所のため利用終了）

3、議事進行資料説明

資料参照

4、その他

特養家族代表

ライン面会したが声が割れたり、言葉がはっきりしないので聞き取りにくかった。

転倒事故などがあるが、一人で歩ける人はどれ位あるのか→現在お一人のみ。

車いすのブレーキは自分でできるのか→職員が掛けたブレーキを解除されたり、ご自分で動いて掛け忘れたりされることがある。

北一色区長

ご家族の要望はコロナの関係や予算もあると思うが、一つでも叶えて貰う様にしてほしい。

地域貢献交流活動の再開時は、ホームページだけでなく地域のお年寄りにも解るように回覧板等も利用してほしい→再開時には是非お願いします。

区長会長

事故等を隠さず発表していることは安心につながる。介護保険の情報を LIFE に提供するには業務負担が増えるのではないかと施設側の人員基準や方法詰めている段階。業務改善を行うなどで9月までにデータ提出できるようにしていく予定。

民生委員長

事故に繋がるかもしれないという視点を持って対応してもらっている。

認知症ケア専門士

いろいろな状態の方がおられるので、色々な対応をしてもらっています。

地域包括所長

感染予防で玄関先でのリモート面会など他施設でも取り組みがなされている。人と接しないが人と係る必要性はあり、工夫と努力が必要。

事故防止・ハラスメント防止も職員が大事にされていると思うことが、利用者も大事にされることにつながっていく。

ヒヤリハット報告を出せることは、気付ける職員がいること。素晴らしいことです。

コロナワクチン接種予定等の説明

次回予定 6/20 以降、緊急事態宣言等の状況で決定となる。